

## 住宅の気密性能試験結果(1)

依頼者	会社名又は氏名	華建築 株式会社	電話	0749-32-8715
	住所	滋賀県近江八幡市出町163-2		

測定対象建物の概要			
建物の名称	標邸 新築工事		
所在地	滋賀県甲賀市		
竣工年月日	2018		
構造及び工法	在来木造工法		
建物の規模	地階床面積	- m <sup>2</sup>	
	1階床面積	70.39 m <sup>2</sup>	
	2階床面積	53.00 m <sup>2</sup>	
	3階床面積	- m <sup>2</sup>	
	延べ床面積	123.39 m <sup>2</sup> (A)	
開口部の仕様	窓	単層(引き違い・外開き・内開き)	
	玄関戸	外開き戸	
主な部位の気密層の仕様			
建物概要図	別紙添付図面の通り		
通気量を測定した位置	添付平面図に示す		

測定時の建物条件				
	部位	方法	確認	特記事項(左欄以外の処理)
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック(施錠)だけ	○	
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	○	
3	郵便受け	普通に閉めた状態	○	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と床の両方を断熱している地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	シャッター閉または目張り	なし	
7	台所レンジファン	シャッター閉または目張り	なし	
8	換気扇・天井扇	シャッター閉または目張り	なし	
9	FF式以外の煙突の穴	ダンパー閉または目張り	なし	
10	屋外に通じる排水管	封水または管口を目張り	○	
11	集中換気システムの給排気ダクトの屋外側出入口	テープ処理または目張り	○	
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態	○	
測定対象外にした部分(空間)の名称				
同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積		- m <sup>2</sup> (B)		
吹抜け・床下・小部屋などの測定対象の床面積		28.11 m <sup>2</sup> (C)		
測定対象とした建物の実質延べ床面積(S)		S = 149.50 m <sup>2</sup> S = (A) - (B) + (C)		
測定対象とした建物の外皮内容積		V <sub>e</sub> = m <sup>3</sup> (調気回数を求めるときに記入すること)		

(注) 確認欄には、各状態を確認後、○印を付けること

## 住宅の気密性能試験結果(2)

標準 新築工事

測定者・測定方法・測定装置							
事業所	株式会社マーベックス	事業所 登録番号	1505	測定者	高橋 宏	登録番号	07203-18
所在地	東大阪市富田本町2-3-39				電話番号	072-062-3787	
測定方法	JIS A 7201 (通風機による住宅等の気密性能試験方法)による (減圧法) 気密および圧力差の測定は、あらかじめ校正した測定装置を使用して行った						
測定装置	コーナー札幌株式会社 KNS-2500C型						

試験日時	2018年7月20日 12時30分						
測定時の環境	天候	晴れ	風速	m/s			(参考)
	室内温度	31.2 °C	風向				(参考)
	外気温度	32.1 °C	風速測定位置				(参考)
			気圧	hPa			(参考)

測定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
圧力差: $\Delta P$ (Pa)	18.9	31.7	39.7	50.0	64.2					
通気量: $Q$ ( $m^3/h$ )	44	71	81	101	127					

隙間特性値: $n$ ( $1 < n < 2$ )	1.17
通気率( $\Delta P=1Pa$ 時の通気量): $a$	3.6 $m^3/h \cdot Pa^{1/n}$
$\Delta P=0.8Pa$ における通気量: $Q_{0.8}$	25.1 $m^3/h$
係数: $b$	0.675
総相当隙間面積: $a$ A( $cm^2$ )	17 $cm^2$
相当隙間面積: $C$ ( $cm^2/m^2$ )	0.1 $cm^2/m^2$

